

ボーナスカット攻撃粉碎！労働審判Ⅱ 報告集会開催！

2013年年末手当・2014年夏季手当を不当にカットされた、東京車両所分会の秋田斉さん、山口了さん、三島車両所分会の土屋浩一



さんがボーナスカットの無効を求めて東京地裁に申し立てた労働審判の「第一回審判」が12月2日に行われました。労働審判終了後「ボーナスカット攻撃粉碎！第一回労働審判報告集会」を開催し、50名を超える組合員・OBが結集しました。

主催者を代表して新幹線地本成田委員長は、「会社に歩み寄る姿勢がまったくないため、労働審判そのものの維持が困難として一旦取り下げた。体勢を整えて今後の闘いをすすめよう。新たに自分も労働審判を申し立てた。闘いは引き継がれている。最後まで闘いぬこう！」と決意を含めた挨拶を行いました。



闘いの最先頭を担った三名から「労働審判は一旦終了したが、次の闘いに向けて今後も頑張る！」と力強い決意表明を受けて、全員で新たな闘いに向けての意思統一を行いました。

新幹線地本は理不尽なカット攻撃を許さず最後まで闘うぞ！！